

# し ぶ し 志布志



市議会だより

No.42 2016.8.16 発行



安楽山宮神社  
夏越しの大祓

6月  
定例会

一般会計補正予算 .....	3
臨海工業団地 1 工区を売却 .....	4
9 議員が一般質問 .....	7
市民と語る会を開催 .....	16





## 平成28年 第2回定例会

平成28年6月定例会を6月13日から6月28日までの16日間開きました。

一般会計及び特別会計（国民健康保険、国民宿舎、工業団地整備事業）の補正予算や志布志市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定など議案14件を審査し、原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算は9億3958万8千円を追加し、総額で242億921万2千円となり、原案のとおり可決しました。また、教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請についての陳情書は採択されました。

一般質問は9名の議員が防災対策、産業振興、教育行政、福祉行政などについてたどしました。

### 本会議での質疑応答

各委員会での  
質疑応答は4頁から

**志布志市地方活力  
向上地域における固定  
資産税の不均一課税に  
関する条例の制定**

**Q** 優遇措置の「拡充型」について、宮崎市から企業が移転した場合も対象となるか。

**A** 「拡充型」の要件として、東京23区以外に本社を置く企業と定めているため、本市の指定した地域に移転した場合は対象となる。

**Q** 認定の期日を平成30年3月31日までと規定しているが、認定後の施設の着工等についての期限は。

**A** 県から認定を受けた日から2年以内に計画に沿った建物等を新設、又は増設した場合に適用となる。

### 志布志市税条例等の一部を改正

**Q** スイッチOTC医薬品の購入費用について、今回の改正で医療費控除分と民間の薬局等で支払った薬代についても控除の対象となるのか。

**A** OTC医薬品については、年間10万円を限度として1万2千円を超える額を所得控除するものであるが、これは医療費控除の特例であり、医療費控除と併用はできないため、どちらかの選択となる。

※OTC医薬品  
一般用医薬品と呼ばれ、  
薬局・薬店・ドラッグ  
ストアなどで販売されて  
いる医薬品のこと。

### 工業団地整備事業 特別会計補正予算 (第1号)

**Q** 工事請負費1億円の費用対効果は。

**A** 3工区予定地内にある稚子松都市下水道約130mを4面張りにして暗渠化し、市道香月線側に寄せて配置するこ

とで団地内の有効面積の確保と利便性の向上が図られる。



3工区予定地内の稚子松都市下水道

### 財産の取得について

**Q** 志布志、有明地区と松山地区で教育用統合ソフトのバージョンが異なる理由は。

**A** 今回の導入に際して、既存のパソコンと連動させる必要があるが、パソコンの導入時期のズレにより、バージョンが異なっている。基本的な機能については、同等であり、実際の授業等への支障はない。

一般会計

# 6月補正予算

# 9億3958万8千円を追加

## 予算総額は242億921万2千円に

### 平成28年熊本地震関連

- ・復興支援事業 153万円
- ・ふるさと納税推進事業（災害支援寄附） 1500万円

被災地への人的支援に伴う職員派遣及び熊本県へのふるさと納税（災害支援寄附）の受付事務を代理し、寄附金を熊本県へ送付することによる復興支援を行います。

### 過疎地域等自立活性化推進交付金事業 1700万円

過疎集落等において深刻化する喫緊の課題対応のため、住民団体等による総合的な取り組みを国が支援し、過疎集落等の維持及び活性化を図ります。

### 都城広域移住・定住促進パートナーシップ事業 254万円

移住・U・I・Jターン者及び地元高校生等を積極的に採用する意向のある企業と連携して移住・定住促進対策に取り組み、若年層の転出抑制と離職率改善等を図ります。

### 農業公社研修ハウス整備事業 9949万円

施設ピーマンを作物とした研修事業の拡充を図るため、農業公社が新たに取組む研修ハウスの建設事業を支援します。

### 産地パワーアップ事業

- ・園芸振興対策 1億5212万円
- ・茶振興対策 6億487万円

T P Pの大筋合意を踏まえ、産地が創意工夫し、地域の強みを生かした生産・販売力の向上を図ることにより、産地の競争力を高める取り組みを加速させ、産地の体質強化やブランド産地の育成強化を推進するため、地域の営農戦略に基づいて実施する産地の高収益化に向けた取り組みを総合的に支援します。



荒茶加工施設建設予定地での現地調査

### 魅力ある学校づくり調査研究事業 133万円

不登校の現状について検証を行うとともに、その未然防止や初期対応など、実情に応じた効果的な取り組みによる不登校対策を推進します。



### 議員表彰

全国市議会議長会より、永年勤続議員として2名が表彰され、6月定例会で伝達が行われました。

#### 15年以上表彰

東 宏 二 議員

#### 10年以上表彰

西江園 明 議員

※表彰規定により町議の年数は1/2で換算

### 他市町村からの行政視察

5月11日（水）  
茨城県高萩市議会  
・環境政策について

5月16日（月）  
5月17日（火）

愛知県大口町議会  
・環境政策について

5月18日（水）  
高知県安芸市議会

・農業公社について  
兵庫県南あわじ市議会

・環境政策について

5月19日（木）  
南九州市議会

・茶業振興について  
宮崎県議会

・農業公社について

7月5日（火）  
指宿市議会

・環境政策について



本会議を傍聴される有明地区  
民生委員・児童委員のみなさん



# 臨海工業団地1工区を売却

## 総務委員会



臨海工業団地1工区

### 財産の処分について

臨海工業団地1工区の3万3114㎡を、株式会社上組に2億9800万円で購入するものである。

**Q** 選定状況はどつどつたのか。

**A** 評価基準を定めており、選定委員会において、評価基準と各事業所の事業計画書を照らし合わせ採点を積算し、最終的には合計点数の高い業者を選定した。

### 志布志市税条例等の一部を改正

**Q** 今回の改正により、これまで地方税だった部分が国税となり、それが地方交付税の原資となる。結果として、国地方の法人の税負担に変更はなく、地域間格差をなくすために、地方に配慮されたと理解してよいか。

**A** 今回の改正で、道府県民税は2・2%減、市町村民税が3・7%減、合わせて5・9%が地方法人税の増税分に充当され、法人の税負担を変えない措置となっている。国の説明では、税源の格差を是正するための改正である。

### 一般会計補正予算(第3号)

(財務課)

**Q** 秘書室改修事業の詳細と事業費内訳は。

**A** 執務場所を廊下側に拡張し、現在の秘書1名体制から、係長と係員の2名体制とする。パネル撤去、パネル・ガラス設置、電気配線、諸経費、消費税で162万円となる。

(企画政策課)

**Q** 「若年者希望醸成事業」の概要と受講者数の想定人員は。

**A** これまでの婚活支援事業を分析したところ、対人スキルや教養、思いやり等が成婚に不可欠と分かった。これらの課題解決に特化して6つのコミュニケーション講座を開催し、自分に自信と希望を持てる人材を育成する。1講座あたり最大70人で全6講座を受講してもらうことを考えているが、全てを受講できない方でも参加できる。

(総務課)

**Q** 熊本地震復興支援のための職員派遣分の旅費補正額は、いつまでの分を想定しているのか。

**A** 大隅半島4市5町では10月までを目途としているが、県や市長会からは、長期の技術職員派遣要請が来ており10月以降を含めた額で計上している。

(選挙管理委員会)

**Q** アピアに期日前投票所を設置する予定だが、期間が他と異なるため、周知を図る必要がある。

る。また設置場所はどこを想定しているのか。

**A** 投票期間は7月5日から9日の5日間、時間が午前10時から午後8時までとなっており、周知徹底に努める。場所は1階中央部に設置し、投票者や周囲に配慮する。

(港湾商工課)

**Q** ふるさと納税は、地方創生の的を射た事業であり、さらに力を入れて取り組む必要がある。

**A** 4月から推進室体制をとり、関係機関や事業所と協働して返礼品の開発にも取り組んでおり、6月20日現在のふるさと納税額は2億5500万円となっている。

### 国民宿舎特別会計補正予算(第1号)

**Q** 工事請負費が計上されているが、当初予算には間に合わなかったのか。

**A** 建築基準法に基づき3年ごとに建築士が建築物を検査する「定期報告制度」による検査で2月29日付けの報告書でタイムルの浮きが判明し、

その後現地調査を実施し、3月に修繕箇所の必要面積等の詳細調査を委託したことから当初予算に間に合わず今回の補正対応となった。



ボルベリアダグリでの現地調査

### 工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)

**Q** 3工区は土地の取得と造成工事を行うことから、分譲時の販売価格が高くなるのではないのか。

**A** 3工区・4工区の合計概算事業費として6億8120万円と想定している。売り出し価格は造成に土砂を購入するか、しない場合で差があり、㎡単価は1万円から1万3000円の間を想定している。

# 大迫工業団地のグラウンド・ゴルフ場計画見直し

## 文教厚生委員会

**志布志市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する基準を定める条例の一部を改正**

**Q (福祉課)** 本市における待機児童の状況は。

**A** 本市においては、待機児童はいない。

**Q** 保育所の民間移管により条例定数がなくなったが、市内の保育園・認定子ども園等で何人の子どもが保育可能なのか。

**A** 保育所については、認可定員が1065人となっている。

**地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の一部の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備等に関する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定**

**Q (保健課)** 地域密着型の介護事業所は、市内にどれくらいあるのか。

**A** グループホームが7施設、特定施設入居者生活介護が2施設、小規模多機能型居宅介護が3施設、老人福祉施設が1施設、地域密着型通所介護施設が5施設、定期巡回随時対応型訪問介護看護が1施設、あわせて19施設がある。

**一般会計補正予算(第3号)**

**Q (学校教育課)** 理科観察実験支援事業について、理科専科が不在の学校は何校か。

**A** 山重小、泰野小、尾野見小、伊崎田小、有明小、安楽小の6校あるが、安楽小を除いた5校で本事業を実施するところである。安楽小については、算数の研究に取り組んでいることから、本事業への取り組みは見送ったところである。

**Q (生涯学習課)** 人工芝サッカー場のメンテナンスはどのような作業があるのか。また、費用はどの程度か。

**A** 人工芝の中に枯葉やごみが入らないためのブラッシング作業を数回しないといけない。専

用の機械ではなく、草刈機のブラシを変えるだけで可能である。メンテナンスに係る費用については、特に大きな予算はかからず、人工芝の消耗の激しい場所にゴムチップを年1回補充する程度で、10年から15年は特に大きな支障はない。



志布志運動公園多目的広場での現地調査

**Q** 大迫工業団地の今後については、工業団地として活用されるのか。それとも、グラウンド・ゴルフ場として整備していくことになるのか。

**A** 大迫工業団地のグラウンド・ゴルフ場計画については、今回の志布志運動公園再整備計画により、計画を見直すものである。

大迫工業団地は、普通財産として志布志支所地域振興課で管理し、今後の問い合わせ等について

も地域振興課で対応していく。

**Q (福祉課)** 空調機の更新が計画されている子育て支援センターの利用状況は。

**A** 平成27年度の来所児童数は4420人、保護者が3775人、平成26年度の来所児童数は4482人、保護者が4088人となっている。

**Q (保健課)** 本市のB型肝炎の患者数は。

**A** 平成27年度で98人となっている。

**国民健康保険特別会計補正予算(第1号)**

**Q (保健課)** 今現在の特定検診受診率はどの程度か。

**A** 5月21日から6月19日までの24日間実施した検診の受診率は49%となっている。

**Q** 国保の財政運営が平成30年度から県へ移行することに伴うシステム改修等に要する費用に

ついては、全て国が負担するところではないのか。

**A** 電算システム改修については、100%国が負担してくれることになっている。システム改修に係る費用負担は、原則、発生しない。

### 陳情

・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元、複次学級解消をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について

主な意見として、義務教育費国庫負担制度については、国庫負担が3分の1に引き下げられ、地方においては、独自財源による定数措置も困難である。国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、一定水準の教育が受けられる教育環境の改善を図る必要がある。

### 採択



# 農業公社研修ハウスを新たに整備

## 産業建設委員会

一般会計補正予算  
(第3号)

### (農政畜産課)

**Q** 農業公社研修ハウス整備は国庫補助対象外の土地造成費を除くと一般財源の持ち出しが1800万円程度あるが、補助率は。

**A** 国庫補助率は2分の1である。今年度の内示額で試算したところ、設計額により、4割程度の補助率となった。今後、事業を執行する段階で補助率2分の1の事業費に近づくものと考えている。



研修ハウス建設予定地での現地調査

**Q** 農協からの支援はあ  
るのか。

**A** 当初、地方創生の一環で市が事業主体として行う予定であったが、研修ハウスの効率的な管理運営を図る観点から、実施主体を農業公社とした。そのような経緯もあり、今回の研修ハウスについては、農協からの支援はないが、今後はピーマン以外の作物に対する研修や支援の在り方について、農協と協議を行う必要がある。

**Q** 産地パワーアップ事業  
のおおぞら農協につ  
いて、事業導入による面  
積拡大を見込んでいるか。

**A** 今回の事業導入により、さつまいもを43・8haから50ha、加工用キャベツを30・5haから40haにそれぞれ拡大していく計画である。

**Q** お茶の産地パワー  
アップ事業について、  
この事業が特定の事業者  
だけでなく、市内の茶農  
家へ波及するような取り  
組みにならないといけな  
いが、どう考えるか。

**A** 県営事業で整備を行なったが、現在、耕地林務水産課所管の更新及び修繕に対する補助事業はない。今後は一体的な管理ができるよう建設課とも協議していきたい。

**A** 高齢化が進む中で、  
既存の茶畑をいかに  
維持していくかが課題で  
あり、この取り組みによ  
る面積拡大がその解消に  
もつながる。特に堀口製  
茶の場合は有機による煎  
茶のライン施設を導入す  
るといふこともあり、先  
駆的な取り組みを行うこ  
とで、市内茶農家への波  
及効果が期待できる。

**Q** 高下谷公園遊具修繕  
の経緯は。

**A** 平成7年から平成13  
年にかけて、県営中山  
間総合整備事業で整備  
し、有明町が譲渡を受け  
現在管理を行っている。

**Q** 今後も維持管理につ  
いては、耕地林務水  
産課で行うのか。他の公  
園と一体的な管理をする  
考えはないか。

**A** 県営事業で整備を  
行ったが、現在、耕地  
林務水産課所管の更新  
及び修繕に対する補助事  
業はない。今後は一体的  
な管理ができるよう建設  
課とも協議していきたい。



高下谷公園

**Q** 今回の修繕箇所と、  
その時期は。

**A** 劣化した木材部分の  
取り替え及び平成26  
年の安全基準見直しに伴  
う、不適箇所改修で  
ある。修繕時期につ  
いては公園利用者も多いた  
めすみやかに発注し、早  
期に実施したい。

**Q** 単独土地改良事業の  
助率は。

**A** 有明地区が4か所、  
志布志地区が2か所  
となっており、それぞれ  
水利組合等が行う事業に  
対して補助を行うもので、  
補助率は5割である。

**Q** 中山間地域総合整備  
事業有明地区の設計・  
換地業務について、委託  
料50万円で事業を実施で  
きるのか。

**A** 今回の補正予算につ  
いては、当初予算計  
上分の委託料2458万  
円を増額して、事業を  
実施するものである。

### 市道路線の変更について

#### (建設課)

森林管理道御在所岳線  
の整備に伴い、市道外堀  
線の終点を縮小するため、  
当該路線を変更する。

**Q** 御在所岳線の整備は  
いつ頃から始まるのか。

**A** 耕地林務水産課所管  
の事業であり、地方  
創生事業の一環として本  
年度から着手する予定と  
なっている。

**Q** 交付税への影響額は  
どれくらいか。

**A** 延長で189m、面  
積で750㎡の減と  
なり、交付税は約3万5  
千円の減額になる予定で  
ある。



野村 議員

# 教訓を無駄にするな

## ▶ 実行性のある防災計画の見直しを進める



熊本地震による被災状況

**野村広志議員** 非常用物資について、どの程度備えがあるのか。

**市長** 災害時備蓄計画に基づき、ご飯類が2100食、パンが120食、ビスケット類が504食、飲料水が2012ℓその他、毛布や敷きパット、マスクなどを備蓄している。

**総務課長** 災害時備蓄品については、補足率が非常に足りない状況である。熊本地震を受けて足りない食品、備品、消耗品については備蓄していきたい。

**備蓄品の分散管理は**

**問** 大規模災害になると、必要な物資が必要な所に行き渡らないことを今回の地震で学んだ。条例公民館単位ぐらいいは、分散して災害時備蓄品を確保したらどうか。

**検討も必要**

**市長** 分散した形で備蓄することも、検討が必要であると思う。

**防災計画の見直しは**

**問** 熊本地震を受けて、地域防災計画の在り方についてどのように考えているか。

**見直しを進めたい**

**市長** 国や県の計画に沿った策定が必要である。本市からも熊本へ多くの職員の派遣をしており、被災地の現状や課題を体験してきている。また、東日本大震災とは違った課題等も見えてきた。より実行性のある防災計画となるよう見直しを進めたい。

**地震保険への補助制度は考えられないか**

**問** 国においても地震保険を推進するため割引や控除などの制度を設けている。市民の生命財産を守る意味でも、地震保険に加入しやすくなるよう、本市独自の補助制度の導入は考えられないか。

**勉強する**

**市長** 震災を経て住宅等の建て替えをされる方には、大きな負担が

伴うものと思う。先進自治体等を参考にしながら、勉強していきたい。

**仮設住宅の候補地は**

**問** 本市では仮設住宅の候補地は確保されているのか。また、何棟ぐらい計画されているか。

**21候補地で779棟**

**市長** 応急仮設住宅の候補地は、21候補地あり779棟が建設可能である。しかし、その内14候補地が学校グラウンドであり、このことについては今後調査・研究を進めたい。

**自主防災組織の今後の在り方について**

**問** 熊本地震においても、自主防災組織の重要性が問われたが、今後どのように進めていくのか。

**さらに組織を結集する**

**市長** 熊本地震において自助・共助の重要性が再確認された。自治体単位で自主防災組織を考えることで、防災意識は高まってきてい

る。今後は公民館単位での新たな展開へとつなげ、補助金制度など活用し推進を図ってほしい。

**消防団活動について**

**問** 2年に1回の消防操法大会への感想は。

**敬服している**

**市長** 仕事がありながら、市民の安心・安全のために頑張ってもらっている。操法においては、基本的な操作の習得を目的とし、火災現場での的確な対応や判断に大変重要なことであると認識している。



消防操法大会





小野 議員

# 災害から住民を守るために危機管理室の設置を

## ▼危機管理室を設置し危機管理監を設ける

**小野広嗣議員** 南海トラフを震源とする巨大地震の発生が予測されている中、今回の熊本地震から何を学ぶべきか、また我がまちの防災対策にどう生かすべきなのかは、今を生きる私たちの重要なテーマである。本市では、今回の熊本の巨大地震の教訓をどのように受け止め、災害から住民の生命と財産を守るのか。

ことがいかに大事か、3・11が起ころ3日前にもこの場で述べ、危機管理監等も登用して取り組むべきと提案しているが、どのように考えているのか。

**市長** 議員から何度か危機管理室、危機管理監の設置について質問を受けてきた。今回の熊本地震の発生を受けて、議員の指摘のとおり、今後はしっかりと室を設置しながら監を設けていく。

**住宅施策の推進は**  
**問** 公営住宅行政施策については、人口減少や高齢化が続く中で、今後は新たな課題に対応した総合的かつ体系的な施策の実施を計画的に推進する必要があるのではないか。

### 新たな課題に 対応したい

**市長** 住宅マスタープランの計画期間が、平成19年度からの10年間

を対象としており、来年度に計画の見直しが必要となる。今後において住宅を取り巻く情勢も変化することから、新たな課題に対応した計画の策定が必要と考える。

### 若者・子ども議会の 取り組みは

**問** 青少年が市政やまちづくりに参加する機会を増やし、社会への参加意識を高めるとともに、青少年の視点と意見を市政に反映させることによる施策の充実を図るべきではないか。ぜひとも若者議会、子ども議会に取り組み考えはないか。

住人口を増やすことを市民みんなで取り組んでいく必要がある。青少年に社会参画について興味をもってもらうために、教育委員会と十分協議を重ね、取り組みすべき内容については、決めていきたい。

**教育長** 今後、青少年を参画させる取り組み等についても研究を深め、児童生徒が主体的に社会に参画し、自立して社会生活を営むために必要な力を身につける教育の推進に努める。

### 食品ロスの削減へ向けて

**問** 家庭の食事だけでも一人当たりの食品ロスを試算すれば、1年間で24・6kgに及ぶ。お茶碗164杯分のご飯に相当する。一人ひとりがもつたいないを意識して、日頃の生活

を見直すことが重要であり、消費者庁も啓発運動を行っている。宴会編は有名で、「30・10（さんまるいちまる）運動」を展開している。宴会が始まって30分は、自分の席から立たない。宴会終了前の10分は、また帰ってきて残っているものをしっかりと平らげる。そのくらい意識を高めていくだけでも変わると言われているが、どう考えるか。

### 市全体の運動にしたい

**市長** 乾杯した後、30分間は料理を食べて、おひらき前の10分間についても席に戻って、しっかりと料理を食べるといふことで、食品ロスをなくしていこうという、すばらしい取り組みだと思う。こういった取り組みについては、周知をして、市全体の運動としてもつていきたいと思う。

**教育長** 今後は、子どもの発達の段階に応じて、食品ロスという言葉の意味や、その現状を指導し、食品ロス削減に努めたい。

**問** 本庁に危機管理対策室を設置し取り組む

**市長** 被災地の自治体庁舎も損壊の影響を受け、庁舎で業務を行うことができない事態が発生し、一時的に他の場所へ機能を移し業務を再開している。熊本地震を踏まえ、改めて災害に強いまちづくりに取り組んでいかなくてはならないと感じた。



熊本地震で被災した宇土市役所

**教育委員会と協議する**  
**市長** 青少年のまちづくりへの参加の機会をつくり、就業人口、定





毛野 議員

# トップセールスで優良企業誘致を図れ

## ▶ 積極的な誘致活動に取り組む

**毛野 了議員** 本市に立地可能な優良企業に対して、市長は今までトップセールスとして会社訪問等を行ってきただか。

**市長** 企業誘致については市長就任以来、工業団地への誘致や新たに造成した臨海工業団地への誘致など積極的に取り組んできた。特に志布志港ポートセールス協議会を通じて、県が開催する東京・大阪・福岡など大都市でのポートセールス活動に出向き、会社訪問を重ね、企業誘致に努めてきた。



東京で開催された志布志港ポートセミナー

**遊休地を活用したトップセールスを**

**問** 旧町時代に造成した土地やゴルフ場建設予定地など、塩漬けの状態にある遊休地を活用し、あらゆる企業に対して、今後ともトップセールスを行う考えはあるか。

**進出意欲のある企業に積極的に推進する**

**市長** 本市の振興を果たすためには、企業進出による働く場の創出が重要と考えている。今後ともさまざまな場面で工業団地等を案内し

ながら、進出意欲のある企業に対して、営業を重ね、推進していく。

**臨海工業団地における雇用創出について**

**問** 臨海工業団地は、第1工区の分譲が完了し、第2工区も着々と造成が進んでいるが、市長はこれまで機会あるごとに、臨海工業団地の造成で地元雇用200名の企業を誘致すると述べている。今後の雇用創出についてどう考えているか。

**雇用が多く見込まれるよう慎重に取り組む**

**市長** 第1工区については、倉庫の建設ということで、約20名の雇用が見込まれている。今後第2工区についての分譲が始めるが、志布志港の利活用と雇用が多く見込める企業に進出してもらいたいと考えており、100〜200名規模の雇用となると、製造工場などが進出した場合に見込める数字ではないかと考える。今後の募集に

あたっては、これをふまえて、慎重に審議しながら企業の選定に取り組んでいく。

**若者が地元で定住できる企業誘致を**

**問** 製造業など雇用が多く見込まれる業種にも積極的に企業誘致を行い、若者が地元で定住できるよう取り組む考えはないか。

**地元の人材優先で企業誘致に取り組む**

**市長** 現在まで倉庫運輸業のほかに製造業からも打診は受けている。雇用についても地元の人材優先で雇用するよう企業側には相談している。

**消防団詰所の道路拡張について**

**問** 帖五区消防団詰所入口の道路幅が大変狭く、非常時の車両の離合も難しい状況である。地元公民館や保育園関係者も利用しているため、道路拡張について

早期に対策を講じる考えはないか。

**地権者の同意が得られるよう努める**

**市長** この道路は集落道になっており、拡張工事を行うには、地権者の同意が必要となる。地域の方々にも相談して、地権者の同意が得られるよう努めていく。



帖五区消防団詰所入口



青山 議員

# 有明野球場周辺に屋内練習場建設を

## ▼先進地事例を見ながら調査・研究していく

**青山浩二議員** 有明野球場は毎年多くの市民や団体、そして、海外や国内の大学野球部もキャンプ地として幅広く利用している。この施設の現在の状況を、どう思っているか。

**市長** 年間を通して幅広く利用していただけており、非常にありがたいと思う。今後競技力の向上の場としての利用や、健康増進、人と人との交流の場として活用していきたい。

**教育長** スポーツ振興だけでなく、観光・経済面でも非常に寄与する施設であると感じている。さらに多くの人に利用されるよう維持管理に努めていきたい。

**問** 雨天時や試合前の屋内練習場を建設して

ほしいとの各種団体・保護者会・各チームからの強い要望が出ているが、こういった市民の声は市長に届いているか。

### 一部聞いている

**市長** 合宿を行っていただく団体からは要望がある。他の団体や保護者会等からは直接的には聞いていない。

### 建設する考えはないか

**問** 屋内練習場は野球だけでなく、ソフトボール・フットサル、またはレクリエーション等も利用できる。さらに災害時の避難場所としても活用し、多種多様な用途を持った施設になると考えるが、建設に向けて検討する考えはないか。

### 調査・研究していく

**市長** 生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みとしては、非常に有効な施設であり、災害時も活用できるといふ点についても施設の有効性がさらに高まると思う。先進地の事例等を勘案しながら調査・研究していきたい。

### 子どもたちに夢を

**問** 屋内練習場を整備することにより、子ども



申良平和公園(鹿屋市)に建設された屋内練習場

もたちに夢を与える機会をつくり、市の経済波及と知名度アップの相乗効果も狙えると考えるが、どう思うか。

### 活躍する選手が出てくることを期待する

**市長** 整備すればスポーツ合宿の増加により、地域経済への発展等、さまざまな効果が生まれ、市の活性化につながると思われ。さらに全国大会・国際大会等で活躍する選手・チームが出れば、市全体の大きな盛り上がりも期待できる。そうなれば、大変うれしく思う。

### スコアボードを電光掲示板に

**問** スコアボードは完成から23年経過している。老朽化も激しく錆びついている箇所も目立ち危険である。安心



伊集院野球場(日置市)のスコアボード

安全で、かつ円滑な球場運営のために電光掲示板にする考えはないか。

### 調査・研究する

**市長** 工事費には約1億円の経費が必要である。今後、簡易な方法も含め、補助事業の検討や関係者の意見も聞きながら、調査・研究をしていく。

### コンビニ交付の実施を

**問** 市民の利便性の向上のため住民票の写し

等の証明書がコンビニで取得できるコンビニ交付サービスを実施する考えはないか。

### 今後、方向性を定める

**市長** 現在設置している自動交付機のリース期間は、平成30年までとなっている。この期間満了までに、マイナンバーカード及び市民カードの普及状況、社会情勢やコンビニ交付にかかる経費などを考慮し、その後、方向性について定めていく。

### 広域連合での運用を

**問** 小さい自治体が集まって広域連合の形で運用しているところもある。その方策も一つの検討材料になるのではないか。

### 市民の利便性を考えて決定する

**市長** 市民の利便性の向上を考えていかなければならない。方向性については今後決定したい。





西江園議員

# 志布志町の高台に公園・広場の確保を

## ▶地域防災計画の中で検討したい

**西江園明議員** 東日本大震災や4月の熊本大地震でも避難所の確保や仮設住宅を建設するための用地の確保に苦労している。津波災害が予想される本市の対策は。

**市長** 津波災害の避難場所として7か所、応急仮設住宅の候補地として21か所のうち17か所が小学校の校庭である。ほかに農用地の活用を含め、今後調査研究を進めたい。

**海岸に近い3小学校も候補地か**

**問** 津波被害が想定される志布志、香月、通山の3小学校も仮設住宅建設の候補地か。

**候補地である**

**市長** 学校の敷地を利用するもので、志布志、香月、通山小学校も含まれている。

**緊急時を想定し公園の整備を**

**問** 6月の南日本新聞にも「仮設候補地確保に苦慮」と記事があった。志布志町の高台には東九州自動車道や都城志布志道路のインターチェンジも近いうちに開通見込みである。この一帯は人口が増え、子どもたちも増えているが、公園がない。緊急時に備えるためにも日常は公園やグラウンド・ゴルフの会場に使

用できる広場を確保すべきと思うがどうか。

**地域防災計画の改正で公共用地の確保に取り組みたい**

**市長** 仮設住宅用地は、応急的には学校の敷地だが、教育の観点から長期の使用はできない。今回熊本地震を受けて、地域防災計画を改正する予定であるので、その中で公共用地の確保に取り組みたい。



熊本県益城町の住宅被害

**高台に多目的施設と工場地帯に橋の建設は**

**問** 10数年前だが、香月地区ふるさとづくり委員会から、地域の課題・要望として、高台には多くの自治会が混在しているが公民館もなく、人が集う場所がないことから、多目的施設の設置を要望している。公園の中に設置すれば、災害物資の保管や緊急時の前線基地としても活用できる。また、志布志港の工場地帯の体育館付近に橋の新設も同時に要望している。これも工場地帯から避難の時は最短の道になる。これらは、その後どうなっているのか。

**防災という観点から検討したい**

**市長** 多目的施設については、防災という面から検討したい。体育館付近の橋については、志布志津波避難対策検討会があるので、提案して設置を求めたい。

**運動公園一帯の松の木が枯れているが、対策は**

**問** 昨年の秋頃から運動公園一帯の松の木に害虫が異常発生し、松が枯れている。最近になってやっと駆除を始めたが、指定管理者がいるのに、なぜ遅くなったのか。また今後の対策は。

**支所長の統括で取り組む**

**市長** 横の連携が欠けていたと反省する。県の所管分もあるもので、今後は志布志支所長が統括して取り組むようにし、松木の保存に尽力したい。

**耕地林務水産課長** 昨年9月頃に市民からの苦情があった。11月、2月、4月、5月に薬剤散布を行った。

他に  
・職員の見分の在り方について質問した。



八代 議員

# 事務事業評価の見直しは

## ▼検討する

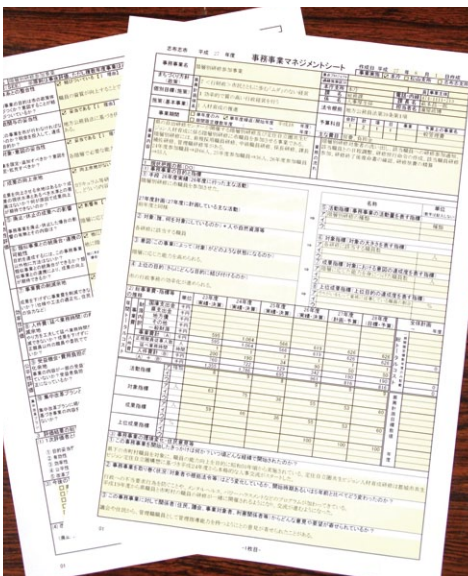
**八代 誠議員** 本市の事務事業評価は、マネジメントシートにより実施されている。この手法はどの時期から採用しているのか。

などに反映させるために、平成20年度よりマネジメントシートを活用してシステム化を図った。このシートによる評価結果については、本市のホームページにて公開している。

**マネジメントシートの様式改訂計画はないのか**

**問** このシートを採用して8年が経過しているが、様式の改訂が実

**市長** 平成19年度に志布志市振興計画が策定された。この政策目標を達成できるよう、各事務事業の目的や目標を明確にしながら、その成果を客観的に評価し、次年度事務事業の改善や予算編成、企画



事務事業マネジメントシート

施された実績はあるのか。また、来年度には志布志市振興計画も変更する時期にある。様式の抜本的な見直し計画はないのか。

**より実効性のある様式に変更する**

**市長** 今年度は行政改革大綱を策定する計画となっており、事務事業マネジメントシートの改訂を含め今年度中により実効性のある様式に変更していきたい。

**外部評価会議を廃止した主な要因は**

**問** マネジメントシートを採用する以前においては、外部による評価がなされていた。この外部評価会議を廃止した主な要因は何か。

短期間での資料提供による判断は精神的な負担が大きい

**市長** 平成22年度から平成24年度の3年間、外部評価会議を設置した。しかし、短期間での資料提供や説明では、評価の判断が難しい事務事業がある。また、市民生活に関わりの深い事務事業においては、評価委員の精神的な負担

が大きいと判断し、廃止した経緯がある。その後は、所管課内において事業を評価し、見直しを行い、ホームページに掲載し、市民に公開している。

**ホームページでの情報がタイムリーではないと考えるが、その原因を**

**問** 本市のホームページにより、マネジメントシートを閲覧してみ

と、平成26年度の情報が、今年5月に掲載され、2年弱遅れている。決算確定されてからの事業評価になる。そのことを考慮して、掲載する時期がタイムリーではないと考えるが、その原因を



**評価対象事務事業の数が莫大で遅れている**

**市長** 平成26年度のマネジメントシートが、平成28年5月に最新の情報として、ホームペー

ジに掲載された。その主な原因は、一つ目に予算に伴う実績となると決算を受けてからの評価になってしまったり、二つ目に評価する事務事業の数が莫大で、その一部を外部委託したものの、この時期になってしまった。

**全ての事務事業を評価する必要があるのか**

**問** 全ての事務事業を評価する必要があるのか。様式を改訂するのであれば、この際、各課・各係において評価の基準も見直す必要があるのではないか。

**評価する事務事業についても見直しを**

**市長** マネジメントシートの評価項目については、事務事業を評価する上で必要な情報を掲載し、様式を見直していく。また、評価する事務事業についても、評価する必要があるもの。評価する必要があるものについても議論・研究し、今後改善を加えていきたい。





持留 議員

# お茶の価格安定制度は

## ▶ 今後も引き続き要望を重ねる

**持留忠義議員** 本市は全国的にもお茶の産地として長い歴史を重ね続けており、面積も減ることなく維持しているところであるが、ここ数年、価格は低迷を続け、依然として厳しい状況である。農家も新たな販路拡大等の努力をしているが、現在の課題に対してどのような対策を講じてきたか。

**市長** 価格安定制度については、国のお茶の体質強化対策として、高品質の茶は安定した価格で取引されていることから、国内需要の維持・拡大や輸出の促進等を図るため、改植促進等による生産性、品質向上による支援をすとしていますが、財政面や制度設計など厳しい状況である。今後も引き続き、国に対して要望活動を続けていく。その他、燃油高騰対策や抜根への助成、コンテナ輸出に対する助成を行っている。

### 市単独事業の 具体的内容は

**問** 平成28年度の施政方針の中に「お茶の生産・加工流通に対処できる組織・産地育成に努める」とあるが、市単独事業の具体的内容は。

**防霜対策や残留農薬検査への助成などがある**

**農政畜産課長** お茶に関する単独事業として

生産基盤強化対策事業があり、防霜対策等ができるようになっていく。また、残留農薬の検査に関する助成などの輸出支援対策や経営の多角化を図る茶業経営安定緊急対策事業などを本年度予算として計上している。

### トップセールスの 効果は

**問** 市長はこれまでトップセールスとしてアメリカに2回行っているが、その効果は。また、取引量はどの程度か。

輸出を視野に入れた取り組みが増えつつある

**市長** 現地企業にプロモーションを行ったが、実際に現地で見聞を聞くことで、輸出向けのお茶の安全性や生産の重要性を認識できたことは、非常に効果的であった。また、市内の生産現場では有機茶の生産が増加しており、輸出も視野に入れた取り組みが増えつつある。

**農政畜産課長** 今回の

トップセールスによる直接の取引には至っていないが、市内産のお茶が色々な会社を通じて輸出されているという話は聞いている。

### 有明町開発農協 跡地の活用は

**問** この施設は有明町時代に町民の生活に必要な情報や自治会の行事などをお知らせする有線放送局として運営されていたが、平成23年度の解散以降、跡地の活用がないまま現在に至っている。民間、

行政も含めた有効利用の考えはないか。

**売却等も含めて活用方法を検討する**

**市長** 解散後に土地建物の寄附を受け、近隣自治会より自治会集会所として利用したいとの要望があったが、実現しなかった。今後は売却等も含めた活用方法について協議し、その方向性を定めていきたい。

### 山重・野神地区の 市営住宅の建設は

**問** 本市の人口は毎年減少傾向にあるが、若

### 既存ストックの 活用で対応する

者が住宅を建てるにも農振地域の関係で建てられない状況である。山重・野神地区でも戸建て住宅を望む声が強いが、市営の活性化住宅の建設はできないか。

**市長** 本市の住宅整備については、公営住宅等長寿命化計画に基づき、公営住宅の改善、建て替え等を行っているが、既存ストックの活用を目的としている。新たに建設する計画はないが、平成29年度に野神団地、平成30年度に山重団地の住戸改善事業を予定している。



有明町開発農協跡地



鶴迫 議員

# 志布志小周辺の通学路をゾーン30に指定できないか

## ▼関係機関と力を合わせ実現していく

**鶴迫京子議員** ゾーン30とは、通学路や生活道路が集中している区域を歩行者の通行を最優先とする区域、ゾーンに設定して、その中の最高速度を時速30kmに規制するものである。その他必要な交通規制や道路改良などを行うことで、交通事故防止を図ることを目的としている。そこで、地域の宝である子どもたちの命を守るために、交

**市長** この地区全体がすでに30kmに規制されている。特段、難しいのでゾーン30の指定でいいのではないかとと思う。まず、東区、志布志区の市民や保護者の要望を正式な形にし、警察や交通安全委員会等と十分に協議相

談したい。指定を受けるとさまざまな交通規制やゾーン30を明示した形での道路改良等が行われる。指定を得て、この地域全体の交通安全がさらに高まるような地域にしていければと思う。交通事故にあわない、交通事故を起こさない多方面からの取り組みが必要である。関係機関と力を合わせて実現していきたい。

**教育長** 通学路におけるゾーン30の導入については、学校、地域の要望等を聞きながら担当課及び警察、道路管理者など関係機関と協議していく。

### 高齢者運転免許証 自主返納支援制度 の特典の見直しは

**問** 高齢者運転免許証自主返納支援制度の導入を求め、これまで22年、24年と一般質問した。25年度から本市でも事業が導入され、65歳以上の自主返納者に対して、タクシー利用券が1万円分交付されている。この制度のこれまでの推移と現状は。

**交付件数は  
事業開始年度の約2倍**  
**市長** 平成25年度のタクシー利用券の交付件数は41件、26年度は、70件、27年度は、86件となっている。事業開始年度と比較し、約2倍になっている。

### 特典内容を増やす 考えは

**問** 先進事例として奈良県では、タクシー運賃1割引や、大分県では、スーパー・ホテル・めがね店・旅館などのサポート加盟店での割引や、買い物無料配達など、さまざまな取り組みをしている。本市でも、地域で使える商品券を追加して、タクシー券かどちらかを選ぶ選択制度にする等、高齢者の気持ちに寄り添った方法で特典

を広げ、積極的にかけるような応援体制に見直すべきである。先進事例にならない、現在の本市の特典の内容を見直し、増やす考えはないか。

### 先進事例も調査し 取り組む

**市長** さまざまな地域で素晴らしい取り組みをしており、本市でも取り組むことができると思う。選択制度も含め、さまざまなメニューを提示しながら行うというの、ひとつのやり方だと考える。高齢者にとって、どういった方法が、一番自主的に返納しやすい制度か、調査研究したい。また、改めて商工会等とも相談しながら、先進事例等も調査し、取り組みをしていく。



志布志小学校通学路



通山小学校周辺のゾーン30





小園 議員

# 検討委員会の設置は

## ▶早い時期に取り組む



市役所本庁舎

**小園義行議員** 庁舎等在り方研究委員会から検討委員会にいつ立ち上げるのか、政治的な判断が必要だと思うがどうか。

**市長** 現段階では、まださまざまな課題の抽出というものが進んでいるので、それらの進捗を見ながら次のステップへ進みたい。

### 年末までに立ち上げは

**問** 市長の任期が残り1年余りとなる平成28年の末までに立ち上げ、検討して方向性を出すような考えはないか。

### 早い時期に取り組むべきと考える

**市長** 都城志布志道路や東九州自動車道のインターチェンジ等、大きな展開が図られているものの形が見えてくる。それらの大きな流れを捉えながら取り組んでいく。また今回の熊本地震を通じて直ちに市民に対応できる体制はどうあるべきかの観点も積極的に取り入れ、進めなければならぬと思う。そうした意味からすると、早い時期に取り組むべきと考えている。

### 全員支給へ見直しは

**問** 敬老祝金を75歳以上全員に、今の予算の範囲で支給する考えはないか。

### 意見を収集する

**市長** 予算編成時に担当職員の見聞等を聞いている。また、広い形で意見等を収集しながら、来年度については取り組みをしていきたい。

### ひとり親家庭の支援策について

**問** 婚姻歴のないひとり親家庭がどれぐらいあるか。また、本市の福祉事業で寡婦控除の適用があるのか。

### 適用はない

**市長** 児童扶養手当受給資格者の状況を毎月県に報告している。婚姻歴のないひとり親家庭については、50世帯前後で推移している。また、寡婦控除は現段階では適用されていない。



### みなし適用はできないか

**問** 公営住宅施行令の改正で公営住宅の入居や家賃について、10月1日から婚姻歴のないひとり親家庭にも寡婦控除の適用が受けられることになった。ひとり親家庭への支援として、保育料等の負担軽減を図るため、寡婦控除のみなし適用を実施していく考えはないか。

### 実施する方向で検討

**市長** 所得税法及び地方税法におけるみなし適用について、九州市長会や全国市長会で強く要望している。みなし適用をするために整理の期間も必要である。実施する方向で検討する。

他に  
・商業振興について質問した。



# 市民と語る会を市内3か所で開催



志布志会場（市役所志布志支所）

5月16日（月）、17日（火）、19日（木）の3日間、「市民と語る会」を市内3か所で開催しました。市民との意見交換の場を設けることは、議会基本条例にも定められており、今回は「議会の仕組みと役割」、「平成28年度当初予算の概要」などについて議員から説明を行い、参加された市民の皆さんとの意見交換を通して、多くの貴重なご意見をいただきました。

ここでは市民と語る会当日に出された質疑のうち、回答ができなかったものを掲載しております。当日の全質疑については市のホームページに掲載します。また、個人からの文書による質疑については、直接、個人宛に回答しております。

## 総務常任委員会関係

### 告知端末機の設置について

**Q** ボランティアで空き家対策に取り組んでいるが、3年間で7件の成約があった。入居者は、自治会加入を希望（自治会内放送受信のため）されていたが、告知端末が設置されていなかった。設置について市役所に相談したが、家主が市内在住ではないため、貸し出し（設置）はできないとのことであった。

**A** 告知端末機器の貸与については、行政告知放送端末機器貸与要領で貸与条件を規定しており、貸与を受けることができる者を「住民基本台帳に記載されている者（原則として世帯主）で

あること」としている。問い合わせのあった件について、家主（オーナー）の市内在住、非在住は貸与に影響しないが入居者（居住者）が同要領に規定する「住民基本台帳に記載されている者（原則として世帯主）」であることが貸与の条件となるため、設置申請に際しては、確認をお願いしたい。また、借家人については、家主（オーナー）の承諾書も必要となっている。

## （有明会場）情報管理課回答

### 警察署の高台移転について

**Q** 志布志警察署を津波の危険が少ない高台側へ移転するように市から県へ要望はできないか。

**A** 現段階で要望の検討は行っていないが、警察署については、災害時は指揮系統の本部を曾於警察署に移すこととし、前線で情報収集等を行う施設については、現在、志布志支所、文化会館等を含めて協議検討を行っている。施設の選定後は

市と協定を締結する予定としている。  
（松山会場・総務課回答）

**臨時職員等の募集について**

**Q** 市役所で臨時職員を募集する際、数回に分けずまとめて募集はできないのか。また、合格の連絡が遅い。不合格の際に履歴書の返却をするようにしてほしい。

## （有明会場）情報管理課回答

### 臨時職員について

**A** 臨時職員については、各課からの要望を集約し、毎年2月頃にホームページ等で翌年度の登録受付の広報を行い、登録者の中から採用を行っている。

嘱託職員は年度ごとの任用で、最長5年を限度に更新を行っており、更新上限に達した職種については、12月末から翌年の1月頃に同一職種をまとめてハローワークで募集している。そのほか、欠員補充等により募集が必要な職種については、2月末から3月中旬頃までに、同じくハローワークで募集している。中途募集の場合は随時募集を行っている。





有明会場（有明地区公民館）

結果通知については、面接後の取りまとめ及び関係課への確認作業など事務手続き上、約2週間程度を要する。

また、履歴書の返却については、募集の際に返却しない旨を明記して募集しており、現在は返却を行っていないが、ハローワーク等にも状況を確認し、今後検討していきたい。

（松山会場・総務課回答）

### 青パト隊の活動について

**Q** 市役所にも青パト講習を受けた職員がいると思うが、市役所ではどのような活動をしているのか。

**A** 現在市役所に青パトランプ配置公用車を30台配備している。市内の公務出張中は回転灯を点灯しながら移動している。今後も青パト実施者講習を行いながら、有効な活動内容などを職員へ周知し、犯罪のない、安全で安心なまちづくりの実現を目指す。

（志布志会場・総務課回答）

### 文教厚生常任委員会関係

#### 学力調査について

**Q** 全国学力調査結果について、秋田県が安定した状況である。そのことの分析や細かな対策が本市はなされているのか。

**A** 秋田県を含む先進自治体の研修を行った。それらをふまえ、学校での授業改善、家庭学習の充実、その他次の事業に取り組んでいる。

#### 志学教室

- ・対象者：中学生（毎月第1・4 土曜日開催）
- ・27年度開催：23回
- ・27年度実績：申込者87人、参加者83人（内15回以上49人）

#### 夏休み学習教室

- ・対象者：小・中学生（前・後期8日間開催）
- ・27年度実績：申込者284人（小学生205人、中学生79人）

※小・中学生ともに、1割強の参加申込

参加した児童、生徒のその後の学力向上については、個別の追跡調査は行っていないが、学習への取り組みを誘発するきっかけづくりの一つとして今後も実施していきたい。

（有明会場・学校教育課回答）

#### 奨学金について

**Q** 奨学金の償還状況について、大学卒業後、収入を含めた不安定な状況があることが報道されているが、そのような状況の中での償還状況は。

**A** 27年度の償還については、現年度分、過年度分を含めた645.9万9080円の返還見込額に対し、558.9万4020円の実績となっている。

基金全体での滞納額は、27年度末現在で870万5060円となっているが、新規の貸付への影響はないところである。

（有明会場・教育総務課回答）

て大学に進学した場合、在学中でも返還しなければならぬのか。

**A** 高校在学中に奨学金の貸与を受けた場合の償還パターンは次のとおり。

- ① 高校卒業後、進学しなかった（就職等）場合  
卒業の1年後から返還開始。
- ② 高校卒業後、大学等へ進学したが、市奨学金の貸与は受けない場合  
市へ返還猶予願を提出することで、大学等の卒業の1年後まで返還を猶予することが可能。
- ③ 高校卒業後、大学等へ進学し、市奨学金の貸与を受ける場合。  
通常の奨学金申請の手続を行うことで、大学等の卒業の1年後から、高校と大学等との分を合算した返還となる。

**Q** 奨学金は卒業後1年したら返還が始まるが、高校で奨学金を借り

## 戦時年金について

**Q** 鹿屋の軍事工場で働いていた母親の戦時年金について年金事務所申請書を出したが、本人が認知症であるため、調べるのに2〜3年かかると言われた。遺族でももらえる年金であることや市内にも多くの対象者がいると思われ、以前市報でも周知してもらったが、記録の確認等については、どのようにすればよいか。

**A** 日本年金機構には、戦中・戦後の加入記録も残されているが、加入者の不明な記録も含まれている。旧陸・海軍等で就労し、共済組合に加入していた方は、厚生年金加入期間とみなす場合があり、申し出により確認されれば年金額に加算される場合もある。加算要件や記録の確認方法、添付資料など記録の確認などの手続きは年金事務所が窓口となっているが、かなりの時間を要するため、手続き等に関する相談がある方は、事前に市役所に相談していただきたい。

## 保養所利用券について

**Q** 高齢者の保養所利用券には「氏名・住所」のほかに、「記号・番号・生年月日」も記載されている。色々な特殊詐欺もある中で、保養所利用に関係のない個人情報まで記載する必要があるのであるか。

**A** 保養所利用券については、利用者の年齢確認のため、被保険者番号、生年月日等の記載をしている。現状では直接保養所利用に必要な個人情報まで記載されているので、29年度以降、被保険者番号及び世帯主名の非表示や生年月日については利用券発効日現在の年齢を記載するなど、検討を行う。

## 介護保険料について

**Q** 介護保険料は県内市町村では6番目、19市では2番目に高い。原因は何か。

**A** 65歳以上の要介護認定者の割合は19.7%（県平均20.7%）

（有明会場・市民環境課回答）

と極端に多くないが、一般的に、要介護度が高いほど介護サービスが必要とし、支給限度額も高額になる。それに伴い保険に対する負担額が増加し、介護保険料に反映されることが、要因の一つと考えられる。

（志布志会場・保健課回答）

## 学有林の管理について

**Q** 学有林の管理状況はどうなっているか。

**A** 学有林については、市が所有する土地であるが、基本的に各学校及びPTA等で管理することとしている。現在、管理状況の詳細についての報告は受けていないが、今後は定期的に報告を求め、現状把握に努める。

（志布志会場・耕地林務水産課・教育総務課回答）

## 産業建設常任委員会関係

### 宝満橋の歩道設置について

**Q** 志布志城跡の整備に伴い、今後、宝満橋

の往来が増え、交通事故も予想されることから、宝満橋に歩道設置はできないか。

**A** 宝満橋は通学路としてだけでなく、観光目的にも利用されているが、幅員が狭く、通行に支障を来している。検討を行ったが、歩道設置には膨大な事業費が必要であり、現在の財政状況では大変厳しい状況のため、次の2案を代替案として警察及び公安委員会と協議していく。

- ①宝満橋下流側の日南志布志線の志布志橋と上流側の益倉線の小淵橋を車両専用とし、宝満橋を歩行者専用とする。
- ②登下校時のみ歩行者専用の規制をかける。

（志布志会場・建設課回答）



松山会場（やっちくふれあいセンター）

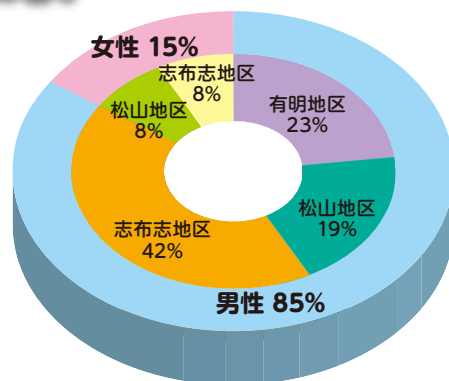
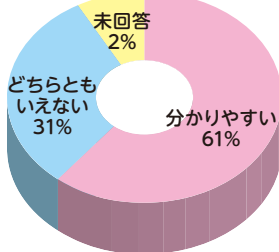


# 市民と語る会アンケート結果

当日の参加者31名のうち、26名の方々から貴重なご意見等をいただきました。

## 市民と語る会の内容について

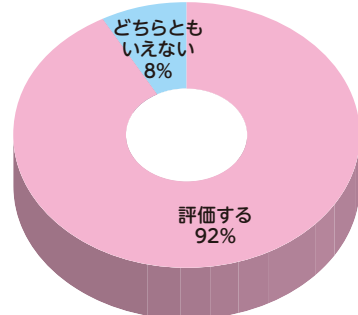
- ・予算の細部は良く分からないが、質疑を通して少しは理解できた。
- ・市民の皆さんももっと関心を持ってもらいたい。
- ・資料も見やすく、説明もパワーポイントを使うなど良かった。
- ・質問者も質問内容をまとめて話すべき。



回答者の地区別・男女別の割合

## 市民と語る会の評価について

- ・年間に2、3回は開いて欲しい。ぜひ校区単位でできれば。
- ・今後も続けてもらいたい。
- ・計画・内容は良いが、せっかく開かれるのに参加者が少ないのが残念。
- ・とても良い勉強になりました。今後も市民の方にPRしていきたいと思えます。
- ・多くの質問に対して、専門委員会からの回答が良かったと思う。
- ・市政と市民をつなぐために、今後も続けて欲しい。
- ・色んな会に出席しておりますが、今日はとても良い勉強になりました。人数が少ないのにびっくりしました。
- ・もっと市民との交流の機会・頻度を増やして欲しい。



## その他(自由意見)

- ・今後も続けて欲しい。市民が多く集まるように努力して欲しい。PR不足ではないでしょうか。
- ・多数の質問があり、活発な語る会になりました。
- ・各自治会の総会などでも語る会を実施して欲しい。
- ・名称について「市議と語る会」の方が良いのかなと思います。
- ・観光に力を入れてもらいたい。
- ・色々な意見が出ておりましたが、それについての回答も良かったと思います。市への要望も議会を通じて行ってください。議員定数も減らせれば良いというものではないと思います。地域課題の把握が必要です。
- ・若者の姿がなかったのが残念。若者に政治や教育、郷土愛等について関心を持ってもらいたい。



野神小学校



原田小学校

原田小学校と野神小学校の3年生の児童の皆さんが社会科見学で市役所を訪れ、議場を見学しました。

市議会へようこそ

6月議会が開催されている頃、東京都知事の問題や参議院議員と鹿児島県知事の選挙、さらにイギリスのEU離脱など政治に関する報道が新聞を賑わしていた。そして今回から選挙権が満18歳からになり投票率も関心が高い。やっとな海外先進国並みに

なったかと思う。「わが町」「わが国」について関心を持つ若い人が増えることは大事なことだと思ふ。

私も議会でも昨年「市民と語る会」を開催しているが、多くの意見が出され、議員として気が引き締まる思いである。松



## 議員控室 「関心を持つことの大切さ」 西江園 明

山会場での語る会で、津波被害を想定した場合、現在の警察署は海岸沿いにあり、最初に被害を受けることが予想されるため、高台に移転すべきでないかという意見があった。津波による災害は考えられない松山地区の市民からの意見に驚くと同時に、市民の災害に対する意識の高さを再認識した。

昨年には比べると今年では若干ではあるが市民の参加者も増えた。議員もそれぞれの地域から選出されているが、地区に分かれて開催することを新鮮に感じた。

昨年には比べると今年では若干ではあるが市民の参加者も増えた。議員もそれぞれの地域から選出されているが、地区に分かれて開催することを新鮮に感じた。



## どうぞ傍聴席へ 次回定例会は9月です

市ホームページのトップページのここをクリックするとご覧いただけます。

- 条件付一般議
- 平成26年
- 委員紹介
- 議会中継

◎開会中は、本会議の様子をケーブルテレビの112チャンネルで生放送しています。また、当日の午後8時から録画再放送もあります。  
◎インターネットでもライブ中継と録画中継を公開しています。志布志市ホームページからご覧ください。  
**志布志市トップページ》志布志市議会》議会中継》議会中継へ**

### 編集後記

市ヶ谷 孝



連日雨が降り続き、日中の寒暖差が激しく体調を崩しやすい日々が続いております。その様な中、選挙権年齢引き下げにより、新たに18歳と19歳の若者が参加する第24回参議院議員通常選挙及び2016年鹿児島県知事選挙が執り行われ、この議会だよりが皆さまのお手元に届く頃には、新体制での国政・県政が始まっていることでしょう。

この選挙の結果は、これからの鹿児島を担い、志布志を担う若者たちが、今後どう故郷と向き合っていくのか、その指針の1つとなる重要な節目と考えております。

私たち広報委員会も時代の流れに対応し、新しく選挙権を得られた方々にきちんとした議会の活動状況をお知らせできるように、今後も研鑽を重ねながら編集作業に取り組んで参ります。



委員長 大二郎

副委員長 孝

委員 青野 孝  
小長平 小八野 園岡野 辻代村 山  
義耕 栄一 広浩 行二作 海誠 志二

発行責任者

志布志市議会議長 岩根 賢二